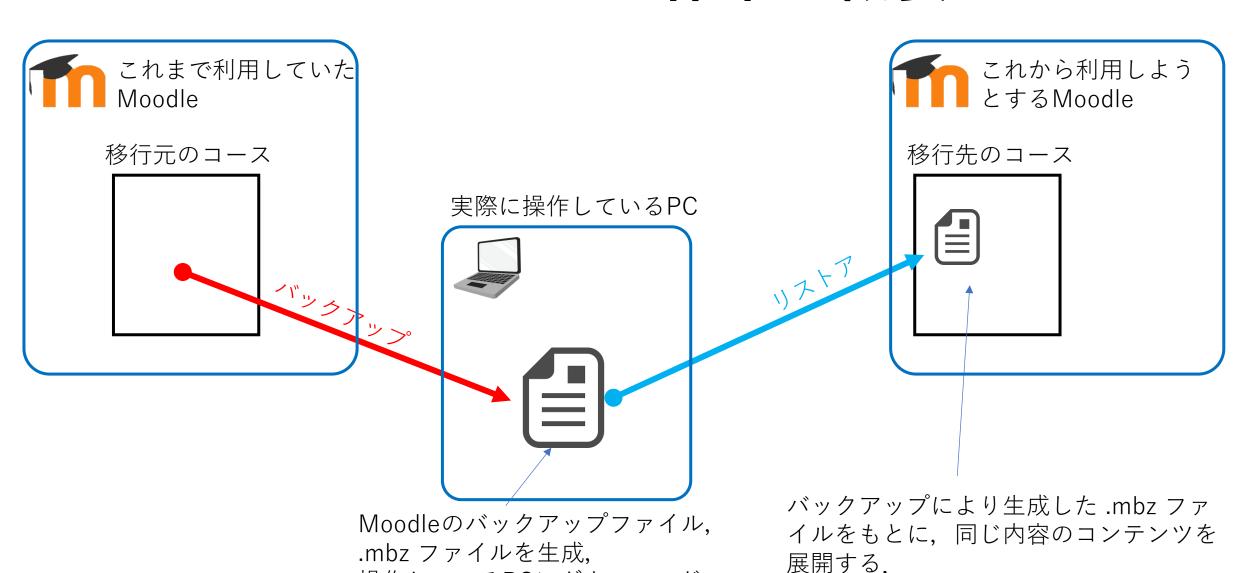
Moodle バックアップとリストア

大阪教育大学 みらいICT先導センター 2025/03/27 更新 (Moodle4.5対応版)

バックアップとリストア作業の概要



操作しているPCにダウンロード

作業手順 (概要)

1. 移行元のコースでバックアップファイル (拡張子.mbz) を作成する 移行元のコース





2. 自身が操作しているPCにバックアップファイルをダウンロードする

移行元のコース



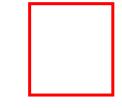
- 3. 移行先のコース(中身は空でよい)を作成
 - ※ 2021年度以降は、教務でコース作成している ため、既に作られたコースの場合はこの作業をス キップできます。

移行元のコース





移行先のコース



4. PCにダウンロードしたバックアップファイルを、移行先のコースにリストアする.

移行元のコース



移行先のコース



1. 過去のMoodleコースのバックアップ

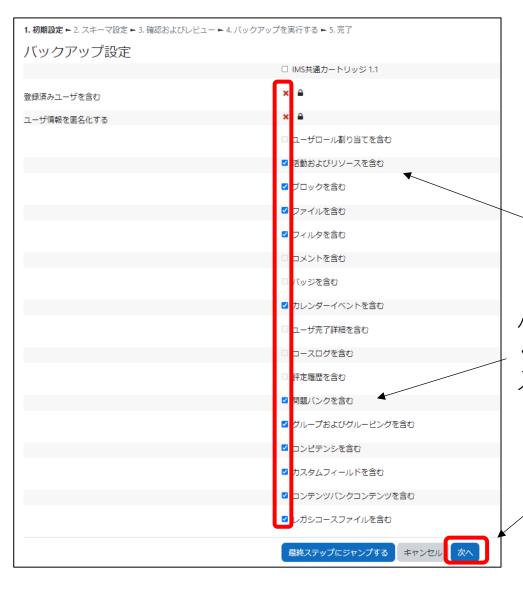


1. 過去のMoodleコースのバックアップ

	backup_restore	
	コース 設定 参加者 評定 レポート さらに *	
o#− ト		
ボート		
	A Marine and Alexander of the Alexander	
クアップ 初期設計 - 3.スキーマ設定 トア	4. 確認およびレビュー ➤ 5. インボートを実行する ➤ 6. 完了	
クアップ (原版) - 3.スキーマ版注 トア ット :インポートす	るコースを探す:	
クアップ	「るコースを探す: 合計コース数:1	
クアップ (原版) - 3.スキーマ版注 トア ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	「るコースを探す: 合計コース数:1 コース省略名	長いコース名
クアップ (MRD) - 3.スキーマ設定 トア ット :インポートす	「るコースを探す: 合計コース数:1	長いコース名 backup_restore

「**バックアップ**」を選択後、 「続ける」をクリックします。

1. バックアップ作業(1. 初期設定)



1. 初期設定 ▶ 2. スキーマ設定 ▶ 3. 確認およびレビュー ▶ 4. バックアップを実行する ▶ 5. 完了

どのコンテンツをバックアップするかを聞かれます。 ほとんどの場合, 「**活動およびリソースを含む**」にチェック が付いていることが確認できればOKです。

小テスト機能を利用している場合, 「問題バンク」を引き継ぐ必要があるため, 「**問題バンクを含む**」にもチェックが入っていることを確認します。

バックアップしようとする項目が確認できたら 「**次へ**」を選択します。

1. バックアップ作業(2. スキーマ設定)

1. 初期設定 ▶ 2. スキーマ設定 ▶ 3. 確認およびレビュー ▶ 4. バックアップを実行する ▶ 5. 完了

	コーフもバックマップ・	t Z. baaluun naatan	
	コースをバックアップ	9 ක: backup_restor	e
	コース 設定 参加者 評定 レオ	ト さらに *	
(ックアップ ‡			
切明設定 - 2. スキーマ設定 - 3. 確認およびレビュー - 4. バ	ックアップを実行する ▶ 5. 完了		
を含む:			
で含む:			
選択			
選択 すべて / なし (タイプオプションを表示する)			
選択		ユーザデータ	* A
選択 すべて / なし (タイプオプションを表示する)		ューザデータ	× A
選択 すべて / なし (タイプオプションを表示する) 個 一般		400 C 24 C 25 C	
選択 すべて / なし (タイプオプションを表示する) 個 一般		400 C 24 C 25 C	
選択 すべて / なし (タイプオプションを表示する) 個 一般	~途中省略~	400 C 24 C 25 C	
選択 すべて / なし (タイプオプションを表示する) 個 一般	~途中省略~	400 C 24 C 25 C	

具体的にバックアップを行うコンテンツを確認します。

(ほとんどの場合,すべてにチェックを入れる状態で問題ありませんが,) バックアップをするために必要なコンテンツにチェックが入っていることを確認します。

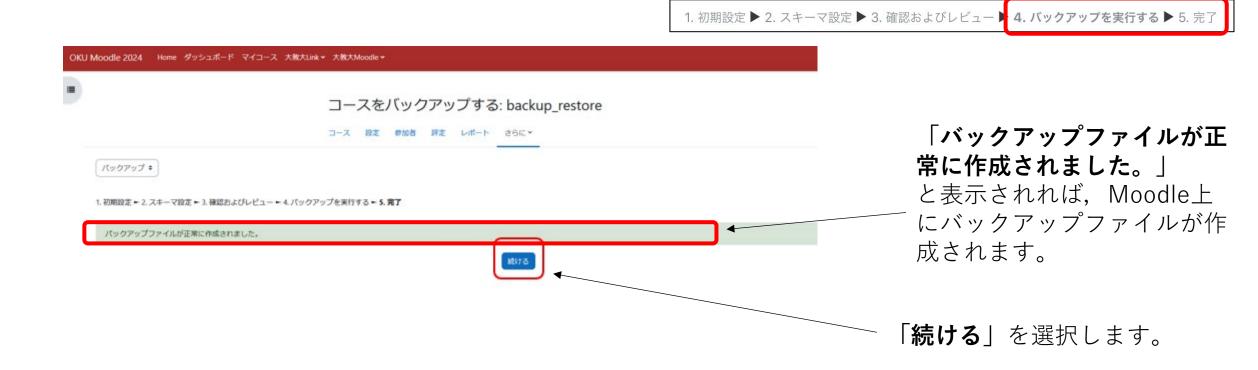
> 内容が確認できれば, 「**次へ**」を選択します。

1. バックアップ作業(3. 確認およびレビュー)

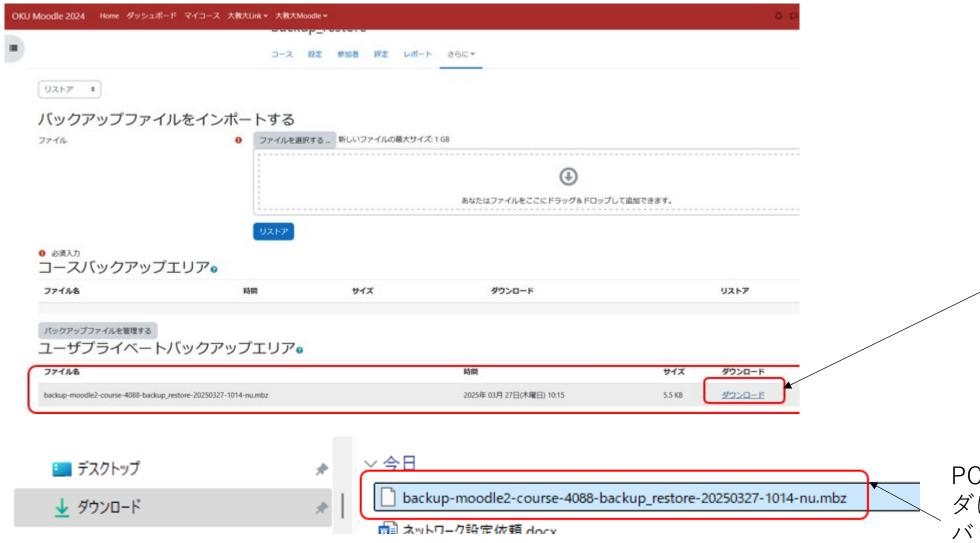


前へ キャンセル バックアップを実行する

1. バックアップ作業(4. 実行・5. 完了)



2. バックアップファイルのPCへのダウンロード



作成されたバック アップファイルを操 作しているPCにダ ウンロードします。 「**ダウンロード**」を 選択します。

その後、PCのダウ ンロードフォルダを 確認します。

PCのダウンロードフォルダに、先ほど選択したバックアップファイルがあることを確認します。

3. 新しいMoodleコースへのリストア

リストア(復元)しようとするコースに移動します。その後、「さらに」→「コース再利用」と進みます。

注1: コンテンツが何も設置されていない,「新しいコース」でリストア作業を実施して下さい。 移行元のMoodleコースで実施しても,コンテンツが二重になってしまうので,作業場所に注意して下さい。

注2:授業コースは、教務課によって一括でコースを作成しています。 原則は準備されたコースでリストア作業を実施して下さい。



「**コース再利用**」を選択します。

3. 新しいMoodleコースへのリストア



別のMoodle(今回の場合は昨年度版 Moodle)からデータを読み込む際は、 インポートではなく「**リストア**」を 選択します。

同じMoodle (今回の場合は今年度版 Moodle) からのデータ読み込みの場合は「インポート」を選択すること もできます。

3. 新しいMoodleコースへのリストア

1. でダウンロードされた,「バックアップファイル」(.mbzファイル)を,新しくリストアしようとする コースにアップロードして,「リストア」を実行します。



新しくリストアしようとするコースにバックアップファイルがアップロードされたことを確認して, 「**リストア**」を選択します。

3. リストア作業(1. 確認)



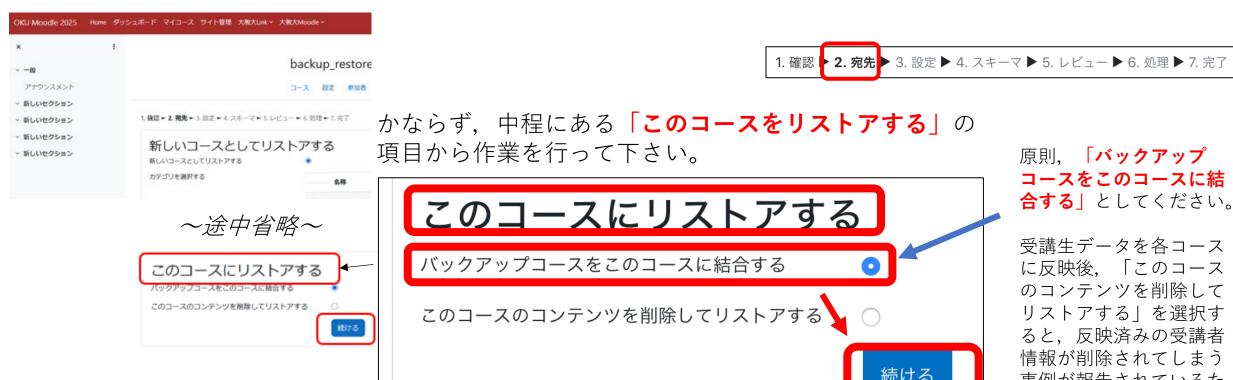
1. 確認 ▶ 2. 宛先 ▶ 3. 設定 ▶ 4. スキーマ ▶ 5. レビュー ▶ 6. 処理 ▶ 7. 完了

~途中省略~



「**続ける**」を選択します。

3. リストア作業(2. リストア先の指定)



原則、「バックアップ コースをこのコースに結

受講牛データを各コース に反映後、「このコース のコンテンツを削除して リストアする」を選択す ると, 反映済みの受講者 情報が削除されてしまう 事例が報告されているた めです。

×「新しいコースとしてリストアする | × | 既存のコースにリストアする |

にある

続ける

は押さないで下さい!(**リストア作業が必ず失敗します!!**)

3. リストア作業(3. リストアの詳細設定)



1. 確認 ▶ 2. 宛先 ▶ 3. 設定 ▶ 4. スキーマ ▶ 5. レビュー ▶ 6. 処理 ▶ 7. 完了

リストアの詳細設定を行います。

不要なコンテンツや活動をリストア先に含めない 場合は、チェックを外します。

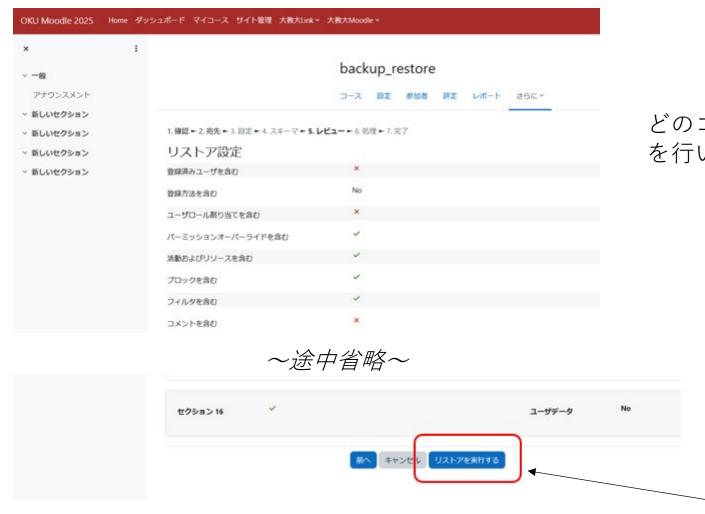
よくわからない場合はそのままにしていただいて問題ありません。

確認後,「次へ」を選択します。

3. リストア作業(4. スキーマの指定)



3. リストア作業(5. リストアレビュー作業)



1. 確認 ▶ 2. 宛先 ▶ 3. 設定 ▶ 4. スキーマ ▶ 5. レビュー ▶ 6. 処理 ▶ 7. 完了

どのコンテンツをリストアするのか、最終の確認 を行います。

> 内容を確認の上, 「**リストアを実行する**」を 選択します。

3. リストア作業 (6. リストア処理・7. 完了確認)



左の画面が表示されます。しばらくお待ちください。

3. リストア作業(6. リストア処理・7. 完了確認)

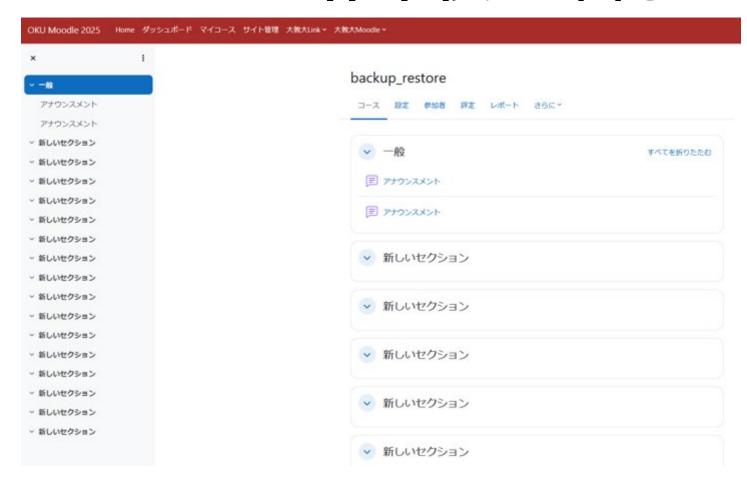


1. 確認 ▶ 2. 宛先 ▶ 3. 設定 ▶ 4. スキーマ ▶ 5. レビュー ▶ 6. 処理 ▶ 7. 完了

正常にリストア作業が終了すると, 「リストア処理が完了しました。| と表示されます。

「**続ける**」を選択すると,コンテンツが新 しいコースにリストアされていることが確 認できます。

4. リストア作業後の確認



移行しようとしたコンテンツがリストアされていることを確認できれば、作業は完了です。